

# 油漏れ事故にご注意を！！

近年、ホームタンクの破損や灯油導管の劣化による亀裂から灯油が漏れる事故が多発しています。灯油が流出すると、埋設されている水道管に染み込み水道水から油臭がしたり、下水管に灯油が流れ込み下水処理施設に大きな負荷をかけてしまうことにもつながります。雨水に乗って河川に流出した場合は、河川の生物・土壌・水へ甚大な被害を及ぼすこともあります。

また、油漏れ事故が起きた場合、油に汚染された土壌は全て産業廃棄物処理しなくてはならず、河川についても市・河川事務所・札幌建設管理部等により油の拡散を防ぐため、何重にもオイルフェンスを設置することになり、その費用については**全て原因者が負担**することになります。過去の例では、一般的に**数十万円**、時には**数百万円**の請求が発生した事例もあります。

未然の事故防止と初期対応が最も重要です。日頃の点検をよろしくお願いします。

もし油漏れに気付いたら、下記の連絡先にすぐにご連絡してください

岩見沢市役所環境部環境保全課  
電話番号 0126-23-4111 内線269

岩見沢消防署  
電話番号 0126-22-4300

## ～重要点検ポイント～

※特に油漏れの原因となる箇所を解説します。



ストレーナは日光や温度差でひび割れることがあります。



ストレーナと灯油導管を繋ぐ部分は、積雪等により引っ張られ、変形しやすい部分です。

導管の家への引き込み部分はむき出しになっていることもあり、雪庇（せっぴ）等により変形しやすい部分です。



ストーブやロードヒーティング等で導管を分岐している場合は灯油が漏洩しやすい部分です。



ボイラー



導管とボイラー・ストーブを繋ぐゴム管は熱により亀裂が起きやすい部分です。



ホームタンクの足場が不安定で倒れる可能性があります。

他にも・・・雪割り・草刈りの際に導管を破断してしまう、埋設管が腐食してしまう、融雪槽・ロードヒーティングのボイラーから漏洩してしまう、などが原因で灯油が流出することがあります。急に給油量は増えたりしていませんか？トイレや風呂、台所などで油臭はありませんか？早期対応で被害を少なくできるかもしれません。事故に気付いたらすぐに連絡を！